

2010年上海万博「大阪館」の展示製作に協力

大日本スクリーン製造株式会社はこのたび、2010年5月1日から中国・上海で開催される「中国2010年上海国際博覧会」で大阪府と大阪市が出展する「大阪館」の、ファサード(正面外壁部)ディスプレイ製作、ならびに「豊臣期大坂図屏風」のレプリカ製作に協力しました。



ファサード



「豊臣期大坂図屏風」(16世紀末頃の大坂を描いた屏風絵)

☆ これらの画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(www.screen.co.jp/press/nr-photo/)

「Better City, Better Life」をテーマに掲げる上海万博では、より良い都市の在り方について提案することを目的に、万博史上初めて都市が出展する「ベストシティ実践区」が設置されました。今回、大阪は、都市の先進モデルとして世界の主要都市の中から選ばれ、日本で唯一、都市として出展します。「大阪館」では「環境先進都市・水都大阪の挑戦」と題して、大阪をはじめとする関西の都市、企業および大学などによる先進的な環境技術が訴求される予定です。

そして今回、当社は大阪府および大阪市から、大阪館の出展コンセプトに沿った技術を保有する関西企業との評価を頂き、数ある展示品の中で、中国の「80后(1980年代生まれの若者層)」世代に向けて現代と未来の大阪のイメージが表現された「ファサード」のディスプレイと、16世紀末ごろの水辺でにぎわう大阪の生活風景を描いた「豊臣期大坂図屏風」のレプリカを製作しました。

今回の製作に使用した当社製ワイドフォーマットUVインクジェットプリントシステム「Truepress Jet2500UV」は、幅2.5m、長さ50mまでの印刷を高品質かつ高速に行うことができるインクジェットプリンターです。精緻で美しい印刷再現のほか、耐候、耐水に優れた実用性、インクをUV(紫外線)で硬化させることで有機溶剤の使用を排除した環境性能などが、高い評価を得ました。

なお、これらの展示品は、2010年5月1日から10月31日までの開催期間中、大阪館に常設されます。